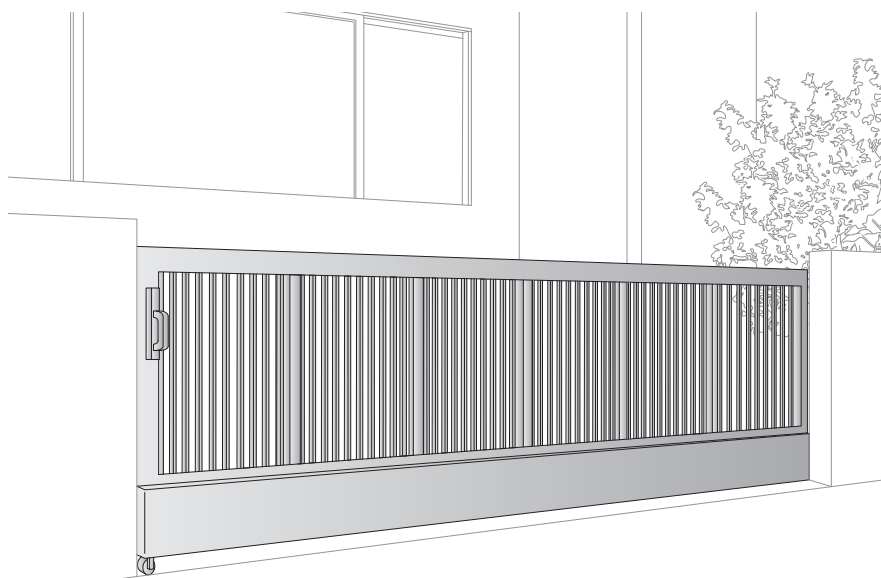


# ラングベール AL型・ST型



安全上のご注意とお願い	3
-------------	---

ラングベールについて	1
●片引きタイプ	1
●片引きタイプ：端部下側の名称	1
●ベースローラーの名称	1
●両引きタイプ	2
●両引きタイプ：端部下側の名称	2
●錠の名称	2

使いかた	4
●施錠、解錠	4
●片引きタイプ：開閉のしかた	4
●両引きタイプ：開閉のしかた	5
●操作の仕方	6

お手入れ	7
------	---

故障かな!?と思ったら	8
-------------	---

修理と保証	10
-------	----

保証書	11
-----	----

この取扱説明書の内容は、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様の危害や損害を未然に防止するためのものです。表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。

### ⚠ 警告

取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。

### ⚠ 注意

取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

行なってはいけない内容です。

必ず実行していただく内容です。

**お願い** 取扱いを誤った場合に、製品の損傷または故障のおそれがある内容を示しています。

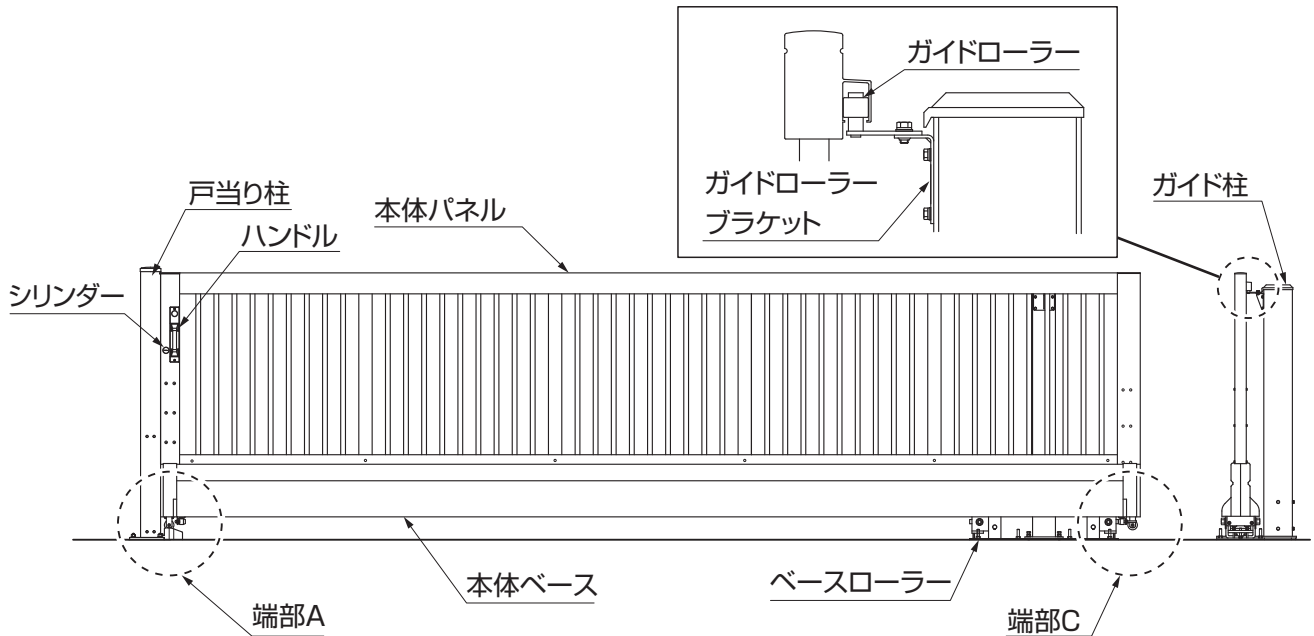
**補足** 説明の内容で知っておくと便利な内容を示しています。

### 保証書付き

- 製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書を最後までお読みください。お読みになったあとは、たいせつに保存してください。
- 保証書は「お引き渡し日、販売店名」などの記入を必ず確かめてください。

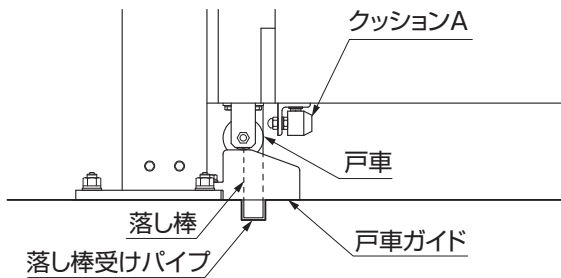
# ラングベールについて

## 片引きタイプ

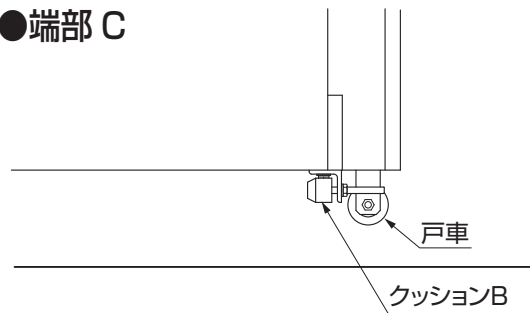


## 片引きタイプ：端部下側の名称

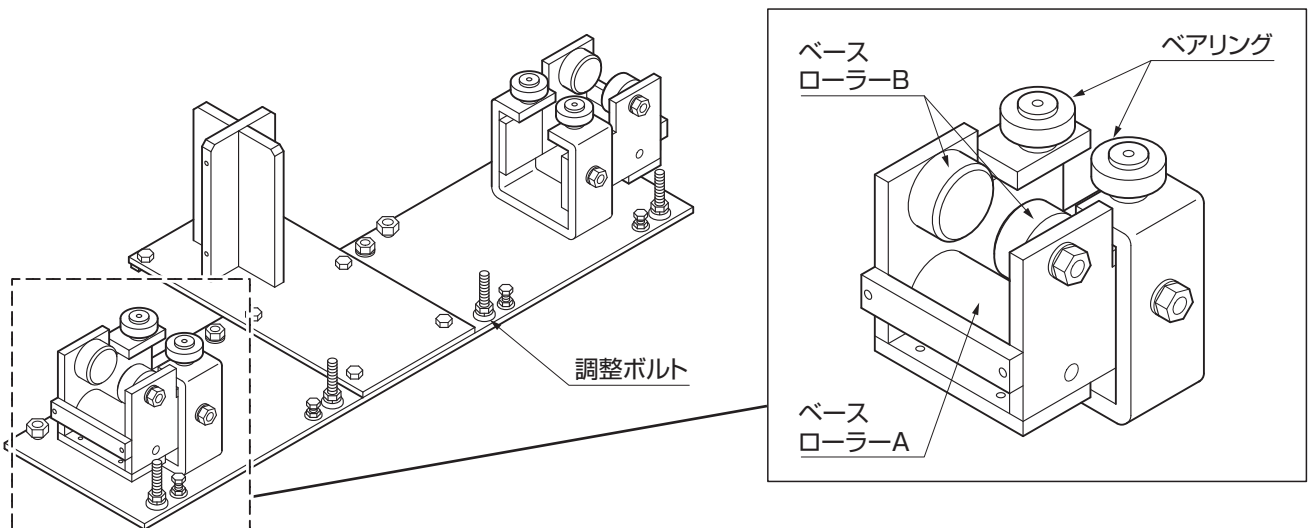
### ●端部 A



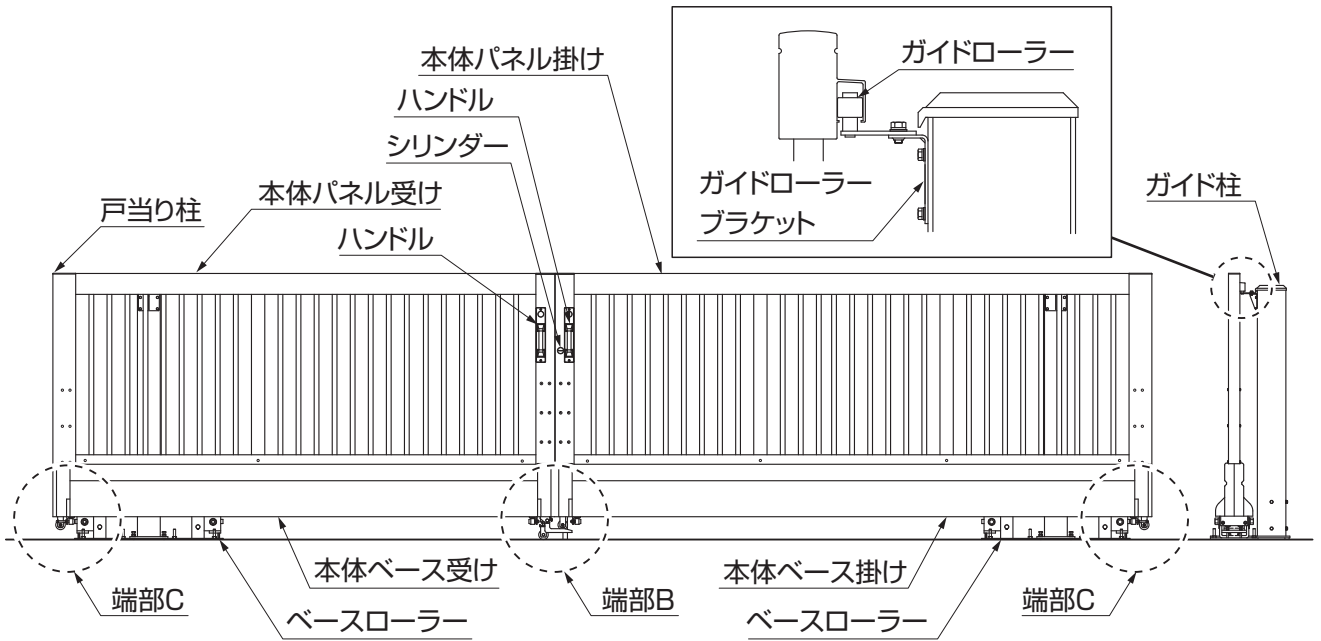
### ●端部 C



## ベースローラーの名称

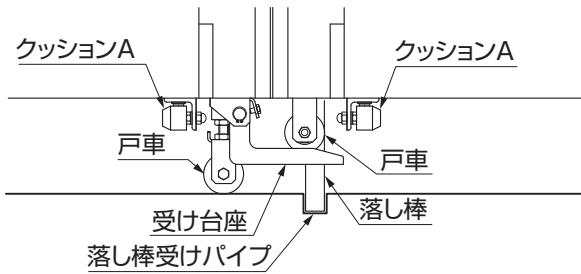


## 両引きタイプ

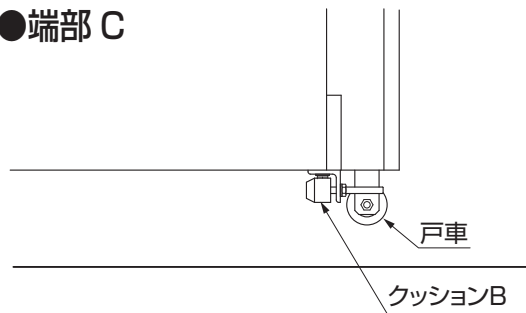


## 両引きタイプ：端部下側の名称

### ●端部 B

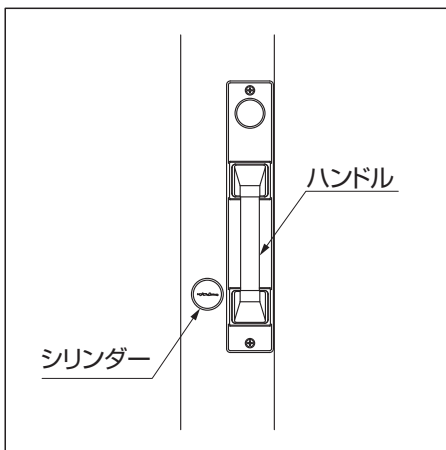


### ●端部 C

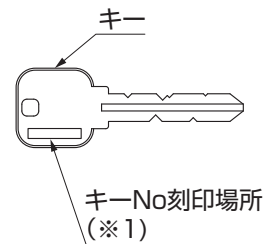
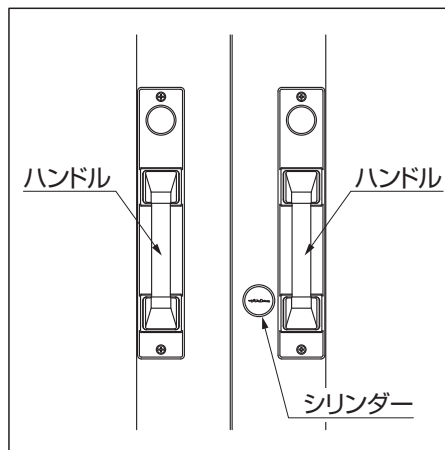


## 錠の名称

### ●片引きタイプ



### ●両引きタイプ



補足

・キーNoをP.10の「(3) 修理について」の欄に控えてください。キーNoは、キーの作製時に必要です。(※1)

# 安全上のご注意とお願い

安全上のご注意とお願い

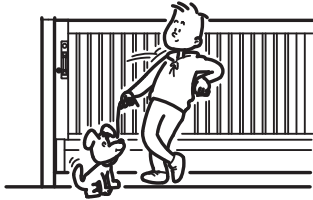
## ⚠ 注意 ご使用の際は



禁止

- ぶら下がらない！
- 上に乗らない！
- 寄りかからない！

ケガをするおそれがあります。



必ず実行

- 動かし始めは、落とし棒を上げて！
- 動かし終わりは、落とし棒を下げて！

ケガや破損をするおそれがあります。



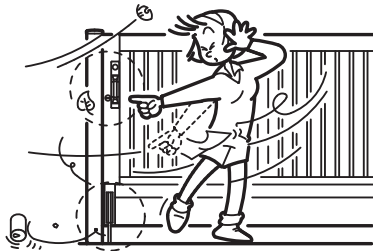
## ⚠ 注意 強風時には



必ず実行

- 必ず施錠！落とし棒も下げて！

強風で扉が開き、人に当たるおそれがあります。

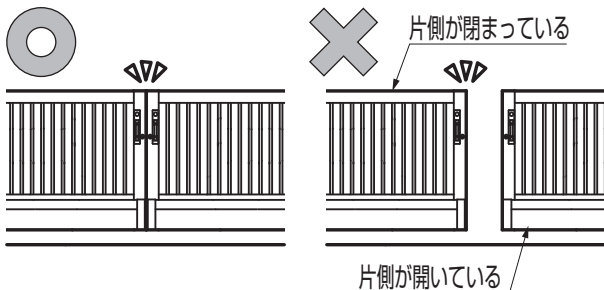


## ⚠ 注意 開閉時以外は



必ず実行

- 常に全閉か全開状態にして！  
引戸を全閉、全開状態以外にすると破損する原因となります。



## ⚠ 注意 錠前



禁止

- 錠金具の穴に指を入れないで！
- 錠金具の分解や改造をしないで！  
ケガをするおそれがあります。



## ⚠ 注意 開閉時には



必ず実行

- 取っ手を持ってゆっくり動かして！
- 開閉途中で放置しないで！
- 可動部に手や足を近づけない！  
緊急時に停止できずに、ケガをするおそれがあります。



必ず実行

- 人、障害物に注意して！  
ケガをするおそれがあります。



## ⚠ 注意 お手入れの際は



禁止

- 製品を改造しない！  
異常作動や破損をするおそれがあります。



必ず実行

- 手袋を着用して！  
ケガをするおそれがあります。

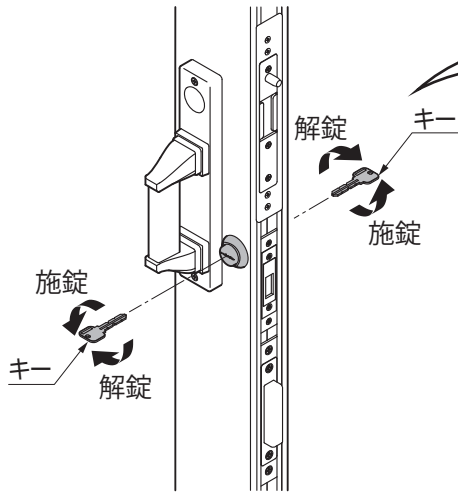


必ず実行

- 落とし棒受けを随時清掃して！  
清掃が不十分だと落とし棒のかがり  
が浅くなり、強風で扉が開き、人に  
当たるおそれがあります。



## 鍵 施錠、解錠



① キーで施錠・解錠するには、  
図にしたがって操作します。

お願い

- ・キーはメーカー純正のものをご使用ください。
- ・キーNo.を「修理と補償」の欄に控えてください。スペアキー発注時に必要です。
- ・キーNo.を控えずにキーを紛失した場合は、錠部全体の交換になります。

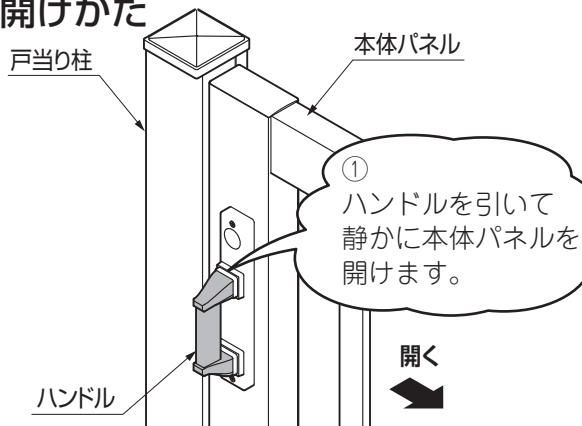
補足

- ・キーが回りにくい場合は、扉を完全に閉じてからキー操作を行ってください。

使いかた

## 取っ手 片引きタイプ：開閉のしかた

開けかた



補足

- ・ハンドルを引くとフックは自動で開錠されます。

⚠ 注意 開閉時には

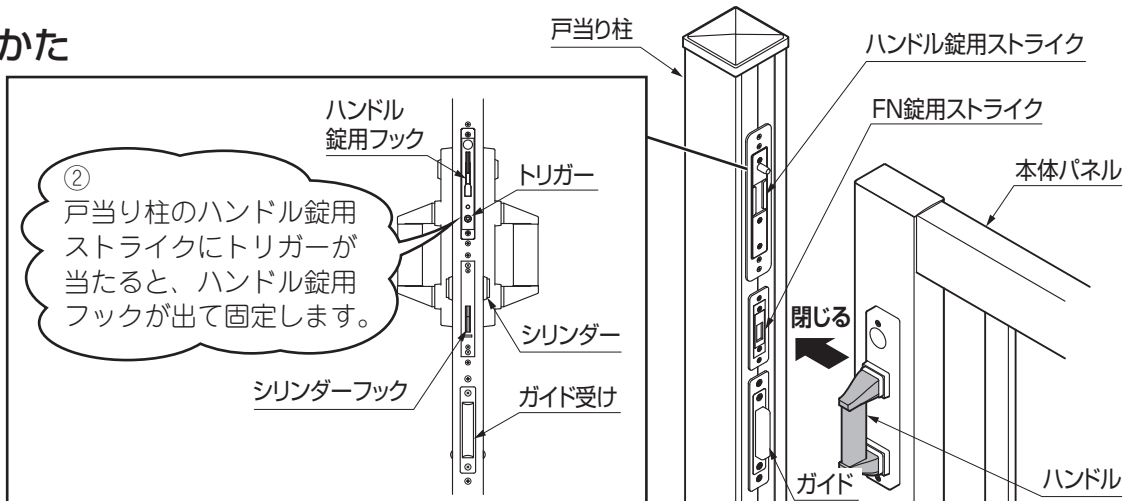


必ず実行

- 取っ手を持ってゆっくり動かして！  
緊急時に停止できずに、ケガをするおそれがあります。



閉めかた



お願い

- ・本体が閉まっている状態のとき、ハンドルに開ける方向の力が加わると、フックが開錠状態になります。
- ・引戸を使用しないときは必ずシリンダー錠で施錠してください。

## 取っ手 両引きタイプ：開閉のしかた

### ⚠ 注意



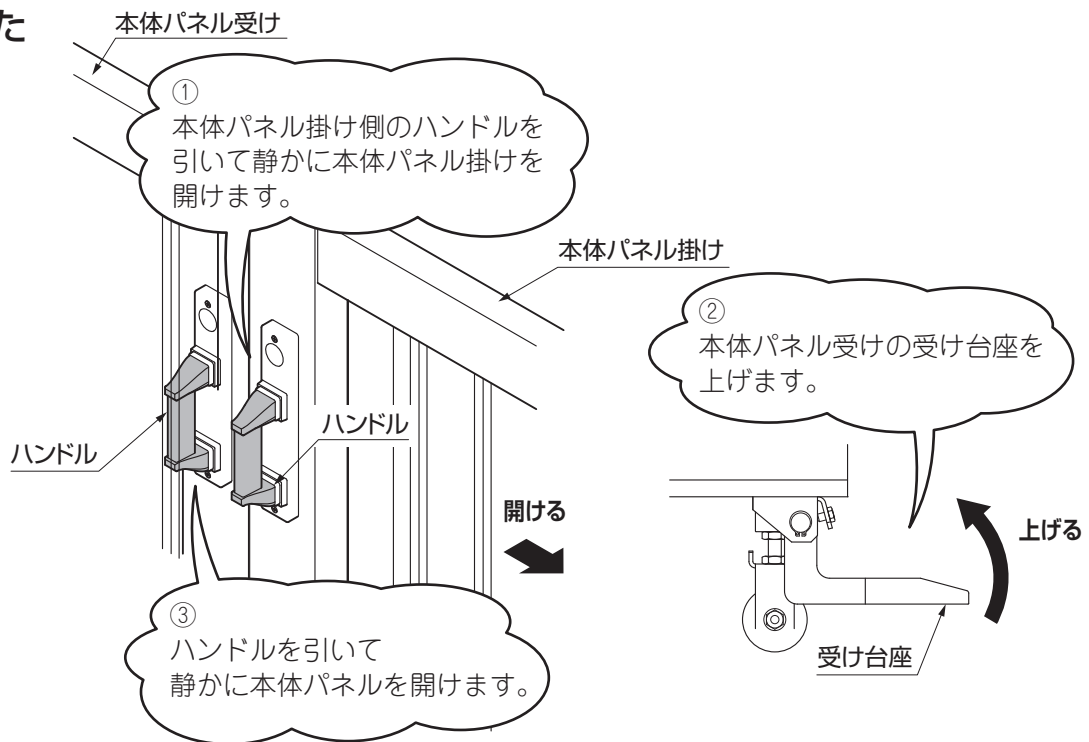
必ず実行

●安全のため、開閉時には必ず受け台座を上げた状態で操作してください。思わぬ事故につながるおそれがあります。

お願い

・開閉時には必ず受け台座を上げてください。受け台座を下げたまま開閉すると、破損の原因になります。

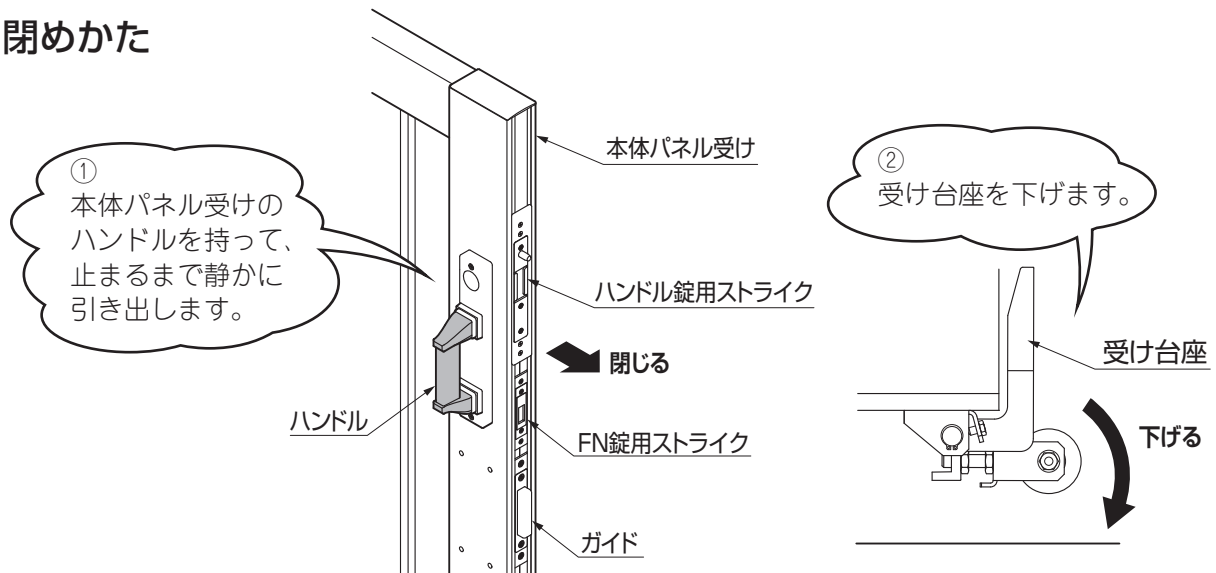
### 開けかた



補足

・ハンドルを引くとフックは自動で開錠されます。

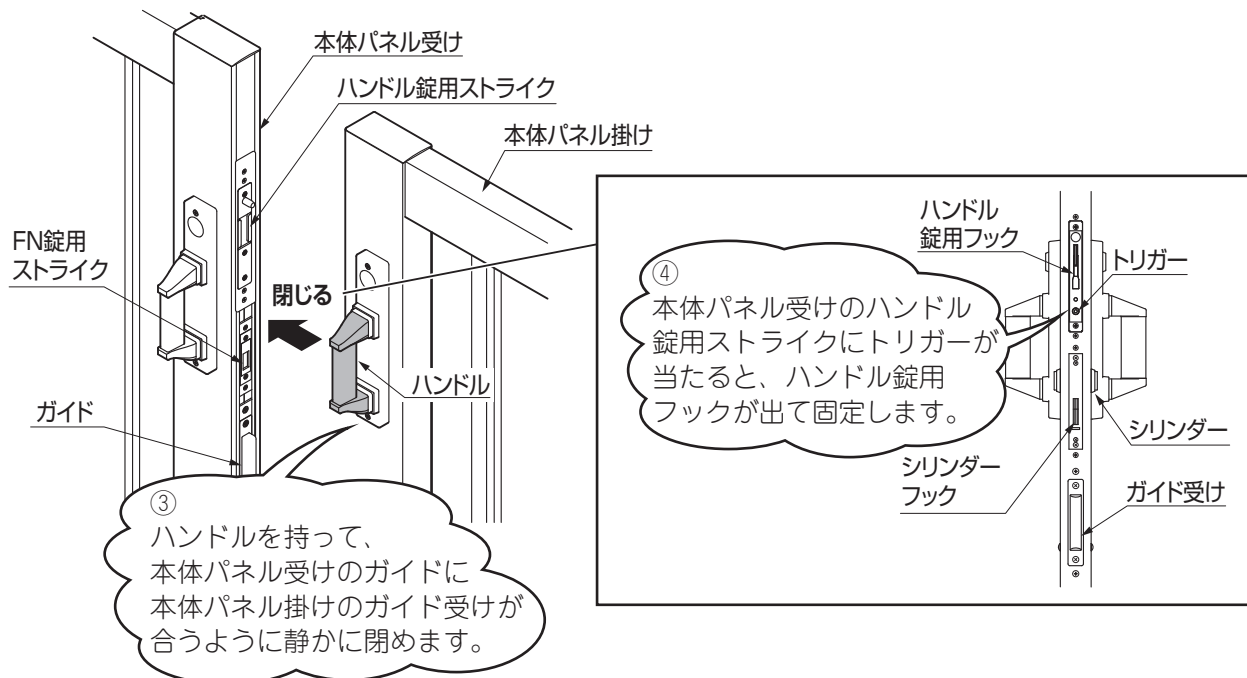
### 閉めかた



## 取っ手 両引きタイプ：開閉のしかた

使いかた

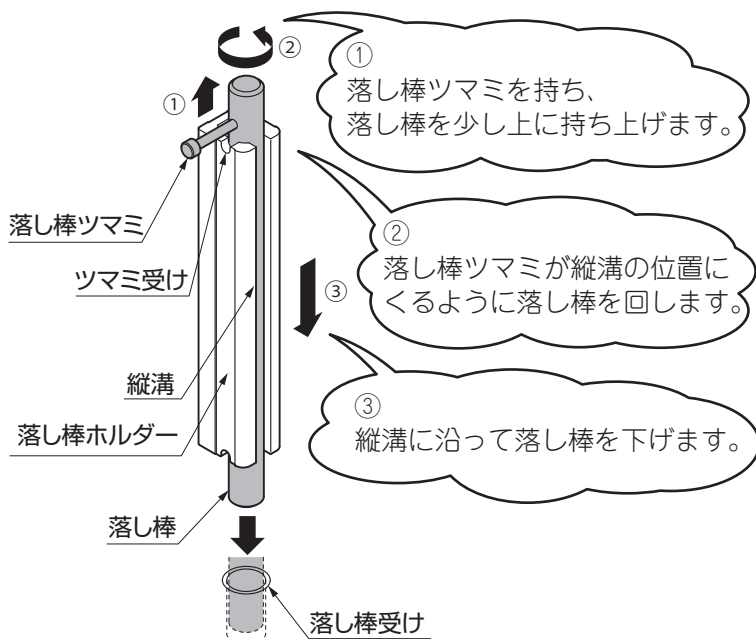
### 閉めかた つづき



お願い

- ・本体が閉まっている状態のとき、ハンドルに開ける方向の力が加わると、フックが開錠状態になります。
- ・引戸を使用しないときは必ずシリンダー錠で施錠してください。

## 落とし棒 操作のしかた



### ⚠ 注意 お手入れの際は



必ず実行

#### ● 落とし棒受けを随時清掃して！

清掃が不十分だと落とし棒のかけが浅くなり、強風で扉が開き、人に当たるおそれがあります。



お願い

- 引戸を開閉するときは、必ず落とし棒を上げてから操作してください。
- 引戸を固定するときは、落とし棒が落とし棒受けに入っていることを確認してください。
- 台風や強風時は全閉して落とし棒を落としてください。

## ⚠ 注意



必ず実行

### ●年1回の定期点検！

- ・ネジ、ボルト類がゆるんでいると、重大な事故につながるおそれがあります。ネジがゆるんでいた場合には、絞め直してください。
- ・ボルトがゆるんでいた場合には、工事店、販売店へ修理を依頼し、新しいものと交換してください。

## 汚れの取り方：年2～3回

・汚れが軽い場合…  
水拭き→乾拭き

・汚れがひどい場合…  
薄めた中性洗剤で  
汚れを落とす→  
→水洗い→乾拭き

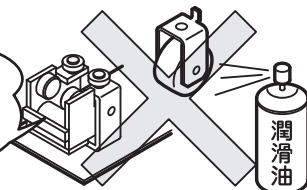


お願い

シンナー・ベンジン等の有機溶剤は使用しないでください。

## ローラー部品の清掃：年2～3回

利用頻度に応じて  
ベースローラー、  
戸車の回りに付着した  
ホコリをはらい  
落としてください。



お願い

市販の防錆潤滑油などを部品にふきかけないでください。封入してある潤滑油が流れ出して、動きが悪くなることがあります。

## 薬剤について

お願い

門扉の付近で農薬や殺虫剤などの薬剤を使用する場合は、表面に付着しないようにしてください。表面が変色する原因になります。

## キズの補修

お願い

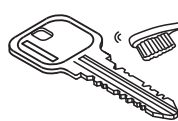
補修塗料で補修してください。放置すると腐食の原因となります。

## キー 手軽なお手入れ方法

鉛筆（黒芯）



・キーの抜き差しがかたいとき…  
鉛筆でなぞるように黒く塗り、  
数回鍵穴に抜き差しする



・キーが汚れた場合…  
歯ブラシなどで軽く掃除  
してください

お願い

- ・キーに付着した鉛筆の黒い粉は、布等でふきとってください。付着したまま使用されると衣服等を汚す原因になります。
- ・鍵穴に油や異物を入れないでください。錠の操作ができなくなります。
- ・キーの抜き差しや回転の操作がスムーズに行えない場合は、上記のお手入れ方法または錠前専用潤滑剤を鍵穴に注入してください。そのまま放っておくと、キーが抜けなくなる原因になります。油やCRCなどの合成潤滑剤はホコリを吸着し、かえって動きを悪くしますので使用しないでください。
- ・錠が凍結して動かなくなった場合は無理に動かさず、市販のスプレー式霜取り剤を使用してください。
- ・凍結によりキーが回らなくなった場合は、錠あるいはキーを暖めてください。
- ・シリンダーなどの錠に関する部品の交換は、お買あげの販売店（工事店）にご相談ください。

# 故障かな!?と思ったら

- 製品に異常が生じたときは、使用を中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。
  - 故障を未然に防ぐために、メンテナンスをする必要があります。
- ※ラングベールはこまめなメンテナンスが必要な商品です。

## 事前にお調べください

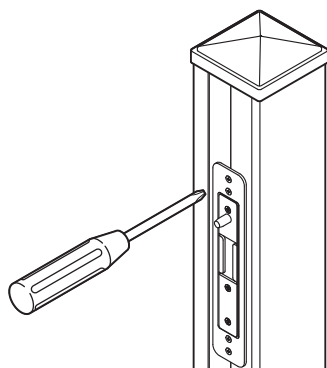
このようなとき	原因
引戸が重い	引戸が下がっている。
異音がする	ガイドローラーがローラーガイドに強く干渉している。
	ベースローラーセットのローラーA・Bがガタついている。
施錠解錠ができない	戸先が下がっている、またはクッションBが適切な位置に固定されていないため、サムターンもしくはカギを回しても鎌が飛び出ない。
錠が破損した	クッションBが適切な位置に固定されていないため、全閉時、戸先同士が勢いよく衝突している。

故障かな!?と思ったら

こんな症状が出たら……

- お買い上げの販売店（工事店）または「お客さま相談センター」にお問い合わせください。

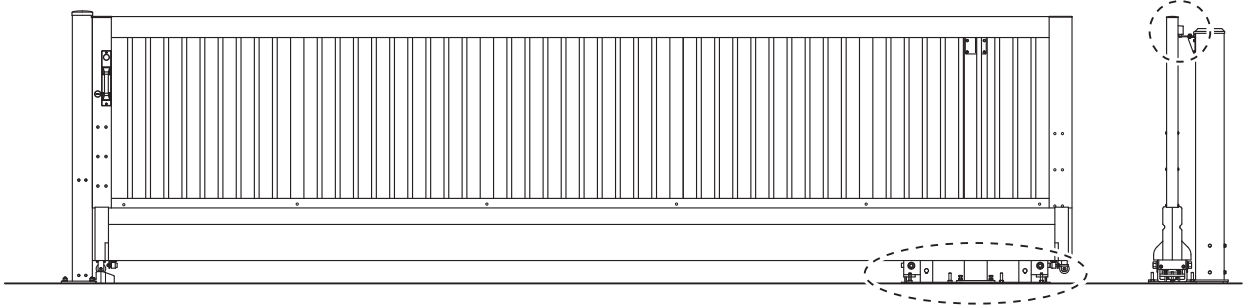
## ねじ・ボルト部 定期点検（ガイドローラー・ベースローラー部以外）



お願い 定期的になじやボルトにゆるみがないかご確認いただき、ゆるみがある場合には締め直しを行ってください。

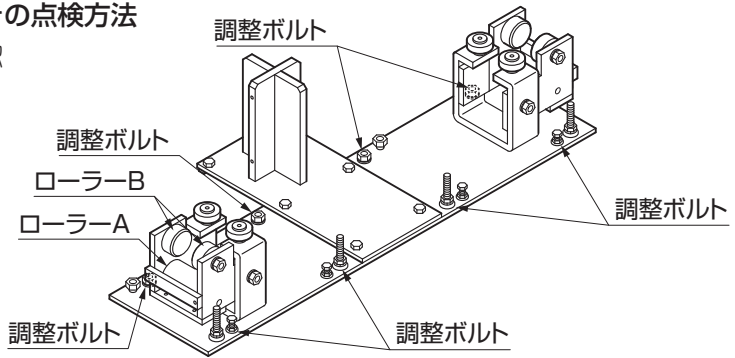
# 故障かな!?と思ったら

## 点検方法



### 引戸が重いまたは、異音がするときの点検方法

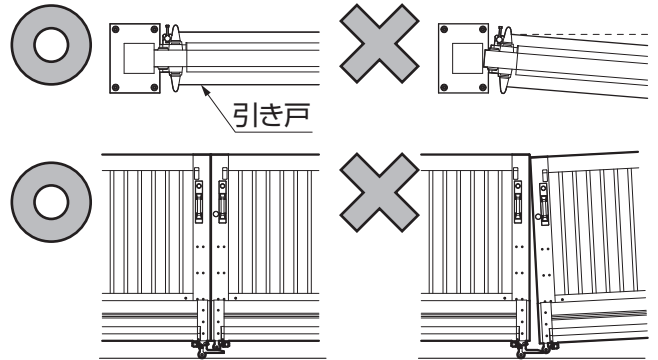
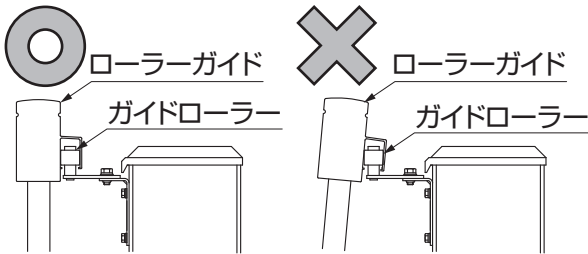
調整ボルトが緩んでいないか確認



ガイドローラーがローラーガイドに強く干渉して引き戸が倒れていないか確認

レベル調整が適切か確認

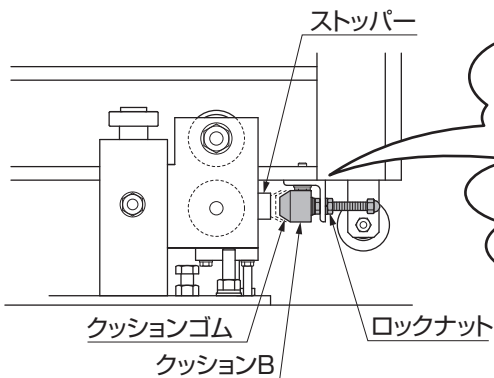
(例) 引戸の通りが一直線になっているか確認  
引戸の戸先、戸尻が下がっていないか確認



### 施錠、解錠が出来ないときの点検方法

戸先が下がっていないか確認

またはクッションBが適切な位置に固定されているか確認



#### クッションBの点検方法

全閉時にストッパーがクッションBに当たるかを確認

・当たらないとき…

全閉時にストッパーが当たるまで

ロックナットを緩めてクッションB

を調整→施開錠でき、落とし棒が落とせるか確認

## (1) 保証書について

- 保証書は必ず施工店名、施工日などの所定事項を確かめて施工店からお受け取りください。
- 保証書記載内容を確認のうえ、大切に保管してください。

## (2) 保証期間

### お願い

- 保証期間内でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

施工完了日(お引渡し日)	1年	2年
電装部品	無料	有料
電装部品以外	無料	有料

## (3) 修理について

- 製品に異常が生じたときは使用を中止し、お買い上げの販売店(工事店)にご連絡ください。
- 修理を依頼されるときは、下記のことをお知らせください。

故障の状況	できるだけ詳しく	ご氏名	
製品名		ご住所	
施工日	年 月 日	電話番号	
施工店名		キーNo.	

- 消耗品は寿命があり、有償保証となります。

## (4) 点検および修理料金のしくみ

- 修理料金は技術料、部品代、出張料などで構成されています。
  - ・技術料は、点検および故障個所の修理および部品交換、調整などの作業にかかる費用です。
  - ・部品代は、修理に使用した部品代です。
  - ・出張料は、修理士を派遣する場合の費用です。なお修理により交換した部品、製品は、特段のお申し出がない場合は当社にて引き取らせていただきます。

## (5) 交換用部品について

- お客様ご自身でお取替えいただける部品については、ホームページよりご注文いただけます。  
リクシルストア <https://store.lixil.co.jp/>  
掲載のない部品につきましては、お求めの取扱い店又は当社お客さま相談センター ☎0120-126-001  
にご連絡ください。

# ラングベールAL型・ST型 保証書

製造No. (商品名シールNo.)		
保 証 期 間	対 象 部 品	期 間 (お引渡し日より)
	本 体	2 ヶ 年
	但し電装部品	1 ヶ 年
お引渡し日	年 月 日	
お 客 様	ご住所	
	お名前	様
	電 話	( )

本書はお引渡し日から左記期間中故障が発生した場合には、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記記載内容をご参照ください。

※お引渡し日、お客様名、施工店名及び製造No.が不明の場合は、保証しかねますので施工店に必要事項の記入をご依頼ください。又本書は再発行致しませんので大切に保管してください。

施 工 店	住所・店名	(印)
	電 話	( )

株式会社 LIXIL

- 1. 保証者**  
株式会社LIXIL
  - 2. 保証の対象者**  
当該商品の所有者
  - 3. 対象商品**  
LIXILブランドで発売しているエクステリア商品、ガーデンリビングファニチャー&グッズ商品
  - 4. 保証内容**  
取扱説明書・表示ラベルまたはその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に発生した不具合については、下記に例示する免責事項を除き、無料修理いたします。
  - 5. 保証期間**  
当該商品の施工完了日(お引き渡し日)から起算して2年間。(電装部品及び木製部品については1年間)、施工を伴わない商品についてはご購入された日から起算して1年間。ただし、表記期間内であっても、開き扉および引戸扉は開閉回数が20,000回(往復10,000回)を超えた場合は有償対応となります。
  - 6. 品質保証の免責事項**  
保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。
    - ① 当社の手配によらない第三者の加工、組立て、施工(基礎工事、取付工事、シーリング工事、電気工事など)、管理、メンテナンスなどの不備に起因する不具合(海砂や急結剤を使用したモルタルによる腐食、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色、腐食、基礎寸法や取り付け寸法違いなどによる性能低下、工事中の養生不良による変色や腐食など)。
    - ② 取扱説明書や表示ラベル、カタログなどに記載された使用方法からの逸脱及び適切な維持管理を行わなかったことなどに起因する不具合(例えば、雪下ろしや操作上の注意などの注意シール内容の不励行による破損など)。
    - ③ 表示された商品の性能を超えた性能を必要とする地域や場所に取り付けられた場合の不具合(例えば、積雪強度、耐風圧強度、寒冷地での作動性や凍結に起因する不具合など)。
    - ④ 建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合。
    - ⑤ 商品又は部品の経年変化(使用に伴う消耗・摩耗など。木製品のさくれ、ヒビ割れ、変色、ねじ、ボルトの緩みや釘の浮きなど)や経年劣化(樹脂部分の変質・変色など)またはこれらに伴う不具合、および電池・電球などの消耗品の損傷や故障。
    - ⑥ 商品又は部品の材料特性に伴う現象(例えば、木製品の反り、干割れ、色あせ、木目違い、節抜け、樹液のにじみ出しなど)。
    - ⑦ 自然現象や住環境に起因する結露などに起因する不具合(例えば、結露による凍結、サビ、カビ発生など)。
    - ⑧ 環境が特に悪い地域又は場所に取り付けられたことに起因する腐食及び不具合(例えば、海岸地帯での塩害や大気中の砂塵・煤煙・金属粉・亜硫酸ガス・アンモニア・車や給湯器などの排気ガスが付着して起きる腐食や塗装はく離、異常な高温・低温・多湿による不具合、軟弱地盤による沈下や、倒壊など)。
    - ⑨ 天災その他の不可抗力(例えば、暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地盤沈下、落雷、火災など)により商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合。
    - ⑩ 実用化されている技術では予測不可能な現象またはこれが原因で生じた不具合。
    - ⑪ 犬、猫、鳥、ねずみ、虫などの小動物の害、またはつるや根などの植物の害、またはそれに関する不具合。
    - ⑫ 所有者様や第三者による不当な修理や改造(必要部品の取り外し含む)に起因する不具合。
    - ⑬ 本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合、又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合。
    - ⑭ 犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合および盗難。
- ※保証期間経過後の修理・交換などは有料といたします。  
※本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、最寄りの当社支店・営業所・お客さま相談センターにお問い合わせください。  
※本商品保証は日本国内においてのみ有効です。  
(This warranty is availed only in Japan.)

※当社の商品に関し、上記に記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。  
※保証期間中に故障・損傷などの不具合が発生した場合には、お取り扱いの施工店、工務店、販売店に修理を依頼してください。当社支店・営業所、お客さま相談センターにててもご相談を承ります。

会社や商品についての情報のご確認は、LIXILオフィシャルサイトまで  
<https://www.lixil.co.jp/>

※ショールームの所在地、カタログの閲覧・請求、図面・CADデータなどの各種情報は、上記オフィシャルサイトからご確認ください。

困った場合の対処(商品二次元バーコード情報)

商品にある二次元バーコードを読み取ると商品情報が閲覧できます。



※商品の特性上二次元バーコードが貼られていない商品もあります。

商品についてのお問い合わせ・部品のご購入は、お客さま相談センターまで  
受付時間/月～金 9:00～18:00 土・日・祝日 9:00～17:00(ゴールデンウィーク、夏期休暇、年末年始等を除く)

TEL. ☎0120-126-001

修理のご依頼は、LIXIL修理受付センターまで  
受付時間/月～金 9:00～18:00(祝日、年末年始、夏期休暇等を除く)

TEL. ☎0120-413-433

<https://www.lixil.co.jp/support/>

当社は、当社取扱商品のユーザーさまおよび流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社の「個人情報保護方針」に記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社オフィシャルサイトの「個人情報保護方針」をご覧ください。

取説コード

UD065

NMZ600724G  
200310A\_1007  
202602H\_1049

\* N M Z 6 0 0 7 2 4 G \*